

競技・審判上の注意

[全般的事項]

1. 本大会は、令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程によりおこないます。ただし、日本バドミントン協会6月4日、6月12日付けのガイドライン、および文科省9月3日付け文書「2文科初第809号『運動部活動に参加する学生等の集団における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について(通知)』」に基づいた対策をとりながら運営をいたします。また、アリーナ上の人数を減らす目的で、初日・2日目・3日目は得点掲示係を置かず、線審が得点掲示係を兼ねます。3日目の学校対抗戦については、1コート毎に各校1名の相互審判として線審を行なっていただきます。
2. 競技の服装は、「(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条」の規定によります。ユニフォームの背面には、必ず上段に学校名(やや大きく)・下段に府県名を日本語で明記してください。文字の色は上衣に鮮明に映えるものとします。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm・横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒色または濃紺色とします。
3. 選手は必ず「受付」を済ませてください。
4. マッチ(試合)の放送があれば速やかにコートに入り、審判が来るのを待ってください。審判が来れば整列し挨拶・選手確認・ウォームアップの後、マッチを始めてください。なお、新型コロナウイルス感染症対策として、対戦相手、主審とはお辞儀等をし、握手を避けてください。
5. マッチの進行状況に応じて、予定されたマッチの開始時刻やコートを変更することがあります。コールには十分注意をしてください。
6. マッチを連続して行う場合のインターバルは次の通りです。
＜学校対抗＞ 学校対抗が連続する時は、15分以上とします。
(団体戦内のマッチが連続する場合は10分以上)
＜個人対抗＞ 個人対抗(単・複)が連続する時は、15分以上とします。
7. 監督・コーチ席は、各コート後方に2席設けてあります。選手のチェンジエンスに合わせて場所を移動してください。また、監督・コーチ・外部コーチは承認された者(IDカードを交付された者)のみ認めます。
※ 男子(女子)選手の監督・コーチは、同じ学校の女子(男子)選手のコーチをすることができます。選手については、性別に関係なく、同じ学校の選手のコーチをすることができます。いずれの場合も、別途申請の必要はありません。
8. 主審の指示によるウォームアップ(2分間)の後、マッチを始めてください。ウォームアップは、ダブルスの場合はペア同士で、シングルスの場合は対戦相手同士で行ってください。シングルスの際の練習シャトルは主管者で用意します。
9. マッチ中のインターバルは、競技規則第16条第2項の規程によります。インターバル中のコート周辺でのアドバイスは2名以内です。コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に行ってください。また、監督・コーチは、「20秒」のコールがなされたら速やかにコートから離れ、選手はコートに入ってください。また、フロア内での通信機器(iPad, 携帯電話など)の使用は禁止します。
10. 競技規則第16条第3項による「プレーの中断」以外の中断は認めません。

11. 次のような行為は厳に慎んでください。
 - (1) サービス前の極端に長いサーバーの静止や、極端に遅いレシーバーの構え。
 - (2) シャトルの羽を折ったり、広げたりする行為。
 - (3) インプレー中にコーチなどからのアドバイスを受けること。
 - (4) 汗ふき、靴のひもの締め直しなどで、故意にプレーを中断すること。
12. 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認められません。判定に対し疑問がある場合には、次のサービスがなされる前に「質問」をすることができます。ここで質問ができる者とは、団体戦においては当該選手と監督、個人戦においては当該選手に限ります。(監督は「IDカード」を必ずつけてください)
13. 競技中の汗ふきや水分補給は、必ず主審の許可を得てください。コートサイドにはカゴやドリンクケースは設置しませんので、バッグ等を持参し、主審側コートサイドに置き、汗ふき用のタオル・予備のラケット・水分補給用の容器は各自のバッグに収納してください。容器は、スクイズボトル・ペットボトルなど、倒れてもこぼれないもの(蓋付き)としてください。缶・紙パック類は禁止します。
14. 競技フロアへのクーラーボックスの持ち込みは認めません。氷嚢の持ち込みは認めますが、保冷バッグを用いてコーチ席にて保管し、使用はインターバル時のみとしてください。
15. 審判について
 - (1) 主審・線審・得点表示係は、すべて主管者で行います。
※3日目(28日)の学校対抗戦を除く
 - (2) 準決勝からは、サービスジャッジをつけます。
 - (3) 会場ルールは特に設けません。
16. プレーヤー同士や監督・コーチとハイタッチ等の接触を行わないでください。
17. 飛沫感染防止のため、マッチ中の発声(サーブ前の掛け声、ショットが決まったときの声等)については慎んでください。マッチの状況によっては、各コートの審判が競技を中断の上、該当プレーヤーやペアに注意を与えることもあり得ます。
18. その他
 - (1) シャトルを交換する場合は、必ず主審の許可を得てください。
 - (2) ルール上の違反行為はしないようにしてください。
 - (3) その他大会運営上の注意事項については、大会本部の指示に従ってください。

[学校対抗に関する事項]

1. 団体戦は、2複3単で行います。複・複・単・単・単(第1単は複及びその他の単を、また、複と複は兼ねられない)の順に行い、勝敗決定後は打ち切りとします。
2. 団体戦は、全マッチ2コート並行して行います。マッチの進行状況により、開始時刻やコートの変更、もしくは3コート並行して試合を行うことがあります。その際、同一選手が連続してマッチをする場合のインターバルは10分以上とします。
28日の試合については、1コート毎に各校1名の相互審判として線審を行なっています。主審については、主幹者で行います。
3. 監督、コーチ、マネージャー、選手の変更は受付時に提出し、それをもって最終のものとし、以後の変更は一切認められません。

4. 各チームの初戦のオーダー用紙は、受付時に配布します。次の試合のオーダー用紙は、本部から受け取って下さい。オーダー用紙はオーダー提出用封筒に入れて、放送等で指示があった時間にオーダー提出所（本部席横）に遅れないよう提出してください。オーダー用紙の交換は、オーダー提出所で両校の監督が揃って同時に行います。
5. 定時（指示のあった時刻）までにオーダー用紙の提出が無いときには「棄権」とします。
6. ベンチに入ることができるのは、エントリーされた者（コーチ・マネージャーを含む）のみとします。
7. 組み合わせ番号の先番チームは主審に向かって右側のベンチに、後番のチームは左側のベンチに入ってください。
8. 団体戦開始前のウォームアップは、対戦チームとあいさつを交わした後、主審の指示で各校5分間です。両チーム同時に5分間のウォームアップを開始します。また、各マッチの前にも2分間のウォームアップを認めますが、終了時にはマッチ開始の主審のコールが完了しているようにして下さい。
9. コートサイドにアドバイス席を1席設けます。
※ IDカードを送付された者で各校1名以内を着席可とします。

[個人対抗に関する事項]

1. 選手の変更はいかなる場合でも認められません。
2. 組み合わせ番号の先番選手を、各コート主審に向かって右側ベンチ(サイド)とします。
3. マッチ開始前のウォームアップは、あいさつの後、主審の指示に従って、2分間のウォームアップを認めますが、終了時にはマッチ開始の主審のコールが完了しているようにして下さい。(単の場合、対戦相手とのウォームアップとします。シャトルは、主審が用意)
4. コートサイドにアドバイス席を2席設けます。
※ 登録された監督・コーチ以外は所定の届けが必要です。

一般上の注意

1. 各競技会場とも、開場は午前8時45分です。
2. 新型コロナウイルス感染症対策として無観客試合とします。従って、体育館へ入館できるのは、11月26日までに登録された選手・監督・連絡責任者・マネージャー・引率者、当日提出される外部コーチ申請書によって申請されるコーチ・外部コーチのみです。また各校の監督・コーチ・外部コーチは男女別に、最大2名までが入館可能とします。引率者については、入館は可能ですが体育館フロアに入ることはできません。
※ 28日の女子の受付開始は12時30分とします。選手の以外の女子の監督・コーチ・引率者については男子受付開始の時間と同じとします。
3. 大会3日目（28日）の学校対抗戦で敗退した学校は最終日に入館できません。最終日に入館できるのは、準決勝に出場する選手とその監督コーチおよび該当校の選手、各府県委員長とその学校の選手、専門部強化スタッフとその学校の選手、大会役員、運営役員および補助員とします。体育館へ入館できるのは、IDカードを持っている方のみです。

4. 監督・コーチは会場到着後、必ず「受付」を済ませてから入場してください。
5. 下履きと上履きの区別をつけてください。下履きは靴袋に入れて持ち歩き、下駄箱は使用しないでください。
6. 競技フロア内での飲食を禁じます。但し、「競技審判上の注意、全般的事項 12」に関わるのみ認めます。また、クーラーボックスなどのフロアへの持ち込みは禁止します。
7. フラッシュ・ストロボを用いての写真撮影は禁止します。また、会場施設内の電源（コンセント）の使用は禁止します。ご協力ください。
8. 会場内では、競技中以外は必ずマスクを着用してください。会話の際はもちろん、人との距離が十分にとれている場合・場面であってもマスク着用をお願いします。
9. 応援は、競技に支障をきたすことがないようにお願いします。観客席では立ち上がりせずに着席して応援してください。また、飛沫感染予防の観点より、声援を不可とし、拍手に限定し指定した席で行ってください。席を移動しての応援や手すりからの応援はしないでください。
10. 体育館の構造上、部旗等の掲示はできません。
11. 体育館内外ともに、競技フロア以外ではラケットやシャトルを使った一切の練習を禁止します。
12. ゴミは各自の責任で持ち帰ってください。
13. 競技中の疾病・傷害については応急処置のみ主催者で行いますが、その後は各自で処置をしてください。
14. 防犯上、貴重品はじめ私物の管理は、各自（各チーム）で責任を持って行ってください。
15. 大会が終了しましたら、ID カードケースを返却箱に返却してください。
16. 参加者は各自の携帯電話に感染確認アプリ「COCOA」をインストールし、会場内では携帯することを推奨します。

組合せ抽選について

1. 団体戦の組合せは、11月27日（土）専門委員長会議において決定しました。
2. 個人戦の組合せは、26日（日）27日（月）両日とも9時から個人戦出場選手による抽選を行います。

開会式・閉会式について

1. 開会式は行いません。優勝杯返還を12月26日（日）午前9時から、フロアーにて行います。前年度団体優勝杯返還者は、本部の指示に従ってフロアーに整列してください。
2. 閉会式は行いません。